



校長室便り

南の風を感じて

倉敷市立琴浦南小学校

平成30年2月15日

No.21

「よい子強い子」で表彰していただきました。

2月6日(火)、倉敷市役所で倉敷市学校園「よい子強い子」表彰式が開催され、本校の運営委員会(代表6年吉井琳音さん)が表彰されました。

運営委員会の子どもたちは、毎朝あいさつ運動を継続してがんばったり、全校に声かけをして積極的に校内美化に努めたりしました。そして、こうした取り組みは全校児童の手本となり、学校全体を明るく元気にしていきました。このようなよい行いが高く評価され、すばらしい賞をいただいたことをたいへん誇りに思うと同時に、子どもたちのがんばりに敬意を表したいと思います。

この賞をいただくのは2年続けてであり、職員一同たいへんうれしく思っています。こうしたすばらしい行いが、琴浦南小学校のよい伝統となって、下級生に引き継がれていくよう、応援していきたいです。



広げよう！あいさつの輪

2月1日から、代表委員会の提案で、「全校あいさつ運動」に取り組みました。毎朝6年生から順番に学年ごとにあいさつ運動を行い、最終日の9日には、全校のみんながあいさつ運動に参加しようという試みでした。自分たちで「全校であいさつができる人を増やして元気な学校にする」というめあてを掲げ、厳しい寒さの中がんばりました。

9日の「全校あいさつ運動」の日には、子どもたちが校門からくつばこに向かって整然と並び、大きな声で元気よく「おはようございます」の声を響かせていました。こういった姿は、見ていてとても気持ちがいいもので、子どもたちの主体的な活動をしっかりほめてあげたいと思いました。



今年度最後の参観授業

～成長を感じました～



2月14日(水)は今年度最後の参観日でした。参観授業では、どの学年も、この1年間がんばったこと、できるようになったこと、一生懸命学習したことなどを、それぞれの学年に応じて堂々と発表していました。学習や学校行事などのいろいろな場面で、子どもたち一人一人は、自分なりのめあてをもって、がんばりました。失敗をすることもありますが、へこたれずに努力を続け、一回りも二回りも大きく、たくましく成長したように思います。

子どもたちの発表の様子を見守ってくださっていた保護者の皆様方の表情も自然とほころんでいて、たいへんうれしく思いました。ご協力・ご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

4年生は来週21日に参観日・学級懇談を延期しています。

